

もう一度立ち止まって
考えよう

人権

人を思いやる心が
「人権の花」を咲かせます



思いやりの心を育てる
「人権の花」運動

「人権の花」は、小学生児童を対象として昭和57年度から実施されている啓発運動です。児童が協力しながら花を育てることで、協力、感謝することの大切さ、また生命の尊さを学びながら、情操をより豊かにし、やさしい思いやりの心を体得させ、

人権尊重思想を育むことを目的としています。

人権の花を咲かせます

6月、国分寺小学校、細谷小学校、薬師寺小学校、祇園小学校において、人権擁護委員から児童のみなさんへ、ベゴニアやインパチェンスなどの花苗が手渡されました。

人権擁護委員より「人権の花を大切に育てながら、思いやりの心や優しい気持ちも育ててください。」とあいさつがあり、花の苗を受け取った児童からは「花を見た人が元気になるように、大事に育てていきます。」とのお礼の言葉がありました。一人ひとりの思いやりの心が、明るく差別のない社会を築きます。人権について、家族みんなで話し合ってみましょう。



「人権集会」

人権についてみんなで考えました

6月10日、石橋小学校において、児童が互いの違いを理解し、相手の立場に立つて物事を考え行動できるように、人権意識を高めることを目的として人権集会が実施されました。集会では、親切委員会の児童が寸劇を通して、思いやりを持って友達と接することの大切さについて全校児童に呼びかけました。

また、7月3日、緑小学校において、一人ひとりの存在を大切にしたい温かい環境の中で、豊かな人間性や



人権意識を養い、自分も相手も大切にできる優しい心を育むことを目指し、人権集会が実施されました。子どもたちは、「人権とは、普段意識しないけど、ないと困る空気みたいなもの」「自分がされて嫌なことは友達にもしないこと」との人権擁護委員の講話に熱心に耳を傾けていました。

■ 問い合わせ先
生活安全課 ☎(40)55555

あなたの暮らしをわかりやすく
政府広報 | 法務省

一人で悩んでいませんか?
子ども人権110番へ

- 学校・友達・親子のことなど…
あなたと一緒に考えます。
- 保護者や周りの方も気になると思ったらすぐ相談を。

☎ 0120(007)110

● インターネットでも相談ができます。

ネット人生相談 検索 